

裁判員候補者名簿消除申出書（回答票別紙）

令和 年 月 日

〒 —

住所：

氏名：

印

生年月日：

TEL — —

最高裁判所 御中

第1 申出の趣旨

私は、本書において、裁判員法23条3項に定める裁判員候補者名簿からの消除を求めたく申し出ます。

第2 申出の理由（回答票別紙）

私が名簿抹消を求める理由は以下の□のチェックの通りです。

（具体的に当てはまる□にチェックをしてください）

1 疾病の存在

（1）私は、重い疾病により裁判所に出頭することが困難です。

（2）重い疾病とは、

具体的には、

私が精神的に非常にもろいため、重大な犯罪に関する記録を見たり、証言を聞いたり、被害に遭った被害者のことを考えたりすると、それだけで、精神的に辛く、耐えられなくなり、日常生活に支障を来たすことを指します。

このような私の精神的な疾病は、裁判員法16条8号イに定める、裁判所に出頭して裁判員の職務を行うことができないほどの「重い疾病」に該当すると思います。

以下の通りです（具体的にお書きください）

2 自己の意思に基づく裁判員辞退

(1) 私は、裁判員の職務を行うことは、嫌です。

裁判員を辞退したい具体的理由は

仕事 育児 思想信条 その他 () です

詳細は以下の通りです。

(具体的にお書きください)

裁判員を辞退したい具体的理由は述べたくありません。

(2) 私のような、嫌がっている国民を、本人の意思に反し、裁判員候補者名簿に掲載し、もって、裁判員に選任されるかもしれないという不安を与えることは、憲法18条(意に反する苦役の強要の禁止)、憲法19条(思想・良心の自由の保障)及び憲法13条(幸福追求権の保障)に反すると思います。

(3) 裁判員法は、憲法に反しない限度で、解釈・運用されるものですので、私の意思に基づく裁判員の辞退の申出及び裁判員候補者名簿からの消除は、憲法および法律上、認められるべきであると考えます。 以上